

いきいきホスピタル にゅーす

2019.7

巨大絵画を展示しています



学生アーティスト紹介展示企画「笠原浩美 作品展」

場所：外来（A）棟 1.2 階

会期：2019 年 7 月 4 日（木）～ 9 月下旬

外来棟の 1. 2 階廊下で新しい展示がスタートしました。現在、筑波大学大学院博士課程芸術専攻に所属している笠原浩美さんの作品です。壁一面に展示されている作品は 2 点ですが、そのサイズは縦 1.9m× 横 5.8m と、縦 1.9m× 横 6.8m と大迫力！ともに公募展で入賞した作品です。

まず、その大きさに圧倒されますが、近づいてみると、花や遊具、惑星など様々なモチーフが散らばっており、その一つひとつを探して見るのもおすすめです。ダイナミックでありながらも緻密で繊細なタッチで描かれた絵画を、ぜひいろいろな角度からお楽しみください。

展示入れ替えました



けやき棟と B 棟の 6 階渡り廊下に展示している洋画作品を入れ替えました。筑波大学の洋画コースの学生たちは、毎年 4 月に風景画実習として 1 週間ほど出かけ、その先の風景を描いています。今年度は福島県の磐梯山へと出かけました。青沼や毘沙門沼などの五色沼の水面の表情や、鬱蒼とした森の風景や雄大な磐梯山がそれぞれ描かれていますので、ぜひご覧ください。

information

けやき棟 1 階タリーズ前にある 3 面モニタが故障から復帰しました。現在は病院屋上のヘリポートを始め、つくばの風景が流れる『みわたすつくば』が展示されていますが、今後は、学生が授業でつくった新作映像も紹介予定です。こちらもお楽しみに。

